

平成25年度 3R活動推進フォーラム事業報告

I 組織運営

1. 理事会・総会

理事会・総会を平成25年4月26日（金）に法曹会館（東京都千代田区霞が関1-1-1）で開催し、「平成24年度事業報告及び収支決算」及び「平成25年度事業計画及び収支予算」について議決した。

2. 企画・運営委員会

平成25年度企画・運営委員会を平成26年3月14日（金）に公益財団法人廃棄物・3R研究財団会議室で開催し、平成25年度事業報告（案）、平成26年度事業計画（案）等についてご意見をいただいた。

II 会員の強化・拡充

1. 取組

- ①平成25年6月28日（金）の環境省主催の全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料に3R活動推進フォーラムの紹介及び入会案内を掲載していただいた。
- ②平成26年1月31日（金）の環境省主催の全国都道府県及び政令指定都市等環境担当部局長会議資料に3R活動推進フォーラムの案内を掲載していただいた。
- ③未入会団体等に対しては、メルマガ「3R・廃棄物ニュース」を配信するなど、広報に努めた。

2. 入会状況

平成25年度には、新たに6団体が入会し、会員は122団体（平成26年5月23日現在）となった。新たに入会したのは、自治体では大阪府、練馬区、足立区、豊田市の4自治体、民間団体では一般社団法人環境事業協会、ごみ減量ネットワークの2団体である。

（資料2：会員名簿を参照）

III 3R推進全国大会関連事業

1. 第8回3R推進全国大会の開催

「第8回3R推進全国大会（以下「3R全国大会」という。）」を平成25年10月17日（木）13時～17時に環境省、環境省関東地方環境事務所、栃木県と共催し、宇都宮市内の栃木県総合文化センターで開催した。なお、運営は公益財団法人廃棄物・3R研究財団と（株）ダイナックス都市環境研究所が行った。

(1) 第8回3R推進全国大会

□開催日：平成25年10月17日（木）

□会場：栃木県総合文化センターサブホール（栃木県宇都宮市本町1-8）

□入場者数：300名

□プログラム

【第1部】記念式典

・主催者挨拶 井上信治環境副大臣 福田富一栃木県知事
武内和彦3R活動推進フォーラム会長

・来賓挨拶 小林幹夫栃木県議会副議長

・表彰式 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰（10企業7団体4個人）
3R促進ポスターコンクール表彰（最優秀賞 小学生3名、中学生1名）

【第2部】記念シンポジウム

・基調講演「いかに循環型社会を構築していくか」

講師：慶應義塾大学経済学部教授 細田衛士氏

・特別講演「私の3Rとエコライフ」

講師：シンガーソングライター（3R推進マイスター） 白井貴子氏

・シンポジウム「3Rの推進でごみゼロ・循環型社会を」

コーディネーター 慶應義塾大学経済学部教授 細田衛士氏

事例紹介・パネリスト

環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室長 庄子真憲氏

宇都宮大学教育学部教授 赤塚朋子氏

住友大阪セメント株式会社栃木工場環境課長 星野春彦氏

栃木県芳賀郡芳賀町住民生活部環境対策課長 稲川嘉明氏

(2) 関連イベント

①施設見学

大会当日の午前、3つのコースで施設見学が行われ、参加者は終了後大会に参加した。

□日時：平成25年10月17日（金）9:00～12:00

□見学施設

・Aコース 協栄産業株式会社小山工場 MR・ファクトリー（栃木県小山市内）

・Bコース 株式会社小松製作所小山工場（栃木県小山市内）

・Cコース 宇都宮市クリーンパーク茂原リサイクルプラザ（栃木県宇都宮市内）

②平成25年度3R促進ポスターコンクール入賞作品展示コーナー

③環境省関東地方環境事務所による小型家電リサイクル法認定事業者合同説明会

④出展コーナー（3R推進団体連絡会、NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット）

2. 平成25年度3R促進ポスターコンクールの実施

環境省と共催で平成25年度3R促進ポスターコンクールを、以下のように実施した。

□募集期間 平成25年5月1日（水）～9月13日（金）

□応募数 小学校低学年の部（1～2年生） 955点

小学生中学年の部（3～4年生） 2,725点

小学校高学年の部（５～６年生）	3,066点
中学校の部	3,648点
合 計	10,394点

- 選考 ・第一次審査委員会 平成25年9月25日（水）
公益財団法人廃棄物・3R研究財団会議室
- ・第二次審査委員会 平成25年9月30日（月）法曹会館3階富士の間
- 入賞 各部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点、4部門計56点を選定
- 表彰 平成25年10月17日（木）開催の第7回3R推進全国大会式典で各部門の最優秀賞4名を表彰した。その他の入賞者には賞状が送付された。

3. 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰の推薦

3R活動推進フォーラムでは、環境省が実施する循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰に対して、平成18年度から循環型社会の形成について顕著な成果を上げている個人、企業又は団体について、会員団体から推薦を受け、環境省に対して推薦を行った。

平成25年度は、企業3件、団体2件、個人1件を推薦し、企業3件、団体1件が受賞した。表彰式は、第8回3R推進全国大会式典の席で行われ、全体で10企業、7団体、4個人が受賞した。

【3R活動推進フォーラム推薦の受賞者】

- <企業> 株式会社マテック（一般社団法人全国清涼飲料工業会推薦）
株式会社橋本（一般社団法人全国清掃事業連合会推薦）
株式会社マルサン（一般社団法人全国清掃事業連合会推薦）
- <団体> 名古屋市保健委員会（社団法人全国地区衛生組織連合会推薦）

IV 連携・協働事業

1. 循環型社会形成推進セミナー等の開催

会員団体等との連携セミナー等を13回開催した。

（1）環境省実施の3R推進セミナーとの共催

①平成25年10月16日（水）14：00～16：00

□名称：資源リサイクルフォーラム

□主催：環境省、静岡県、静岡県環境衛生自治推進協会連合会、
3R活動推進フォーラム

□会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ中ホール

□内容：・基調講演「地球と遊ぼう！～大地に繋ぐ愛の詩」

シンガーソングライター 白井貴子氏

・特別講演「3Rで広げる環境のまちづくり」

ジャーナリスト・環境カウンセラー 崎田裕子氏

②平成25年10月20日（日）10：40～12：00

□名称：レジ袋削減5周年／とやまエコ・ストア制度スタート

記念シンポジウム（3R推進シンポジウム）

- 主催：環境省、富山県、3R活動推進フォーラム
- 会場：富山市体育文化センター
- 内容：レジ袋削減5周年/とやまエコ・ストア制度スタート記念シンポジウム
 - ・基調講演「循環型社会推進について」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長 梶原成元氏
 - ・基調講演「思いは地球規模、行動は足元から」
環境漫才家 林家ライス・カレー子氏
 - ・レジ袋削減5周年取組みの成果
元富山県レジ袋削減推進協議会会長 宮下尚氏
 - ・取組み事例紹介 株式会社ヒラキストア、株式会社ヤングドライ

③平成25年10月31日（木）14:00～16:30

- 名称：廃棄物減量化講習会～ゴミゼロ大作戦～
- 主催：環境省、京都府、（一社）京都府産業廃棄物3R支援センター、
3R活動推進フォーラム
- 会場：綾部市中央公民館中央ホール
- 内容：
 - ・基調講演「廃棄物3Rの最近の動向と求められる企業の対応」
公益財団法人廃棄物・3R研究財団調査部長 藤波博氏
 - ・講演「企業の廃棄物減量化対策を支援する」
一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターセンター長 新井吉久氏
 - ・事例発表「廃棄物の減量・リサイクルの取り組み」
株式会社さとう総務部次長兼環境保全推進課長 木村道明氏

④平成26年2月4日（火）13:00～16:30

- 名称：3R推進セミナー～地域循環圏から見る市民力と地域パートナーシップ～
- 主催：環境省、NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、
3R活動推進フォーラム
- 会場：スクワール麴町5階「芙蓉」
- 内容：
 - <第1部>「地域づくりから学ぶ連携・協働の事例」
 - ・基調講演「“地域循環圏”の取組と今後への期待」
環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室 庄子真憲氏
 - ・事例紹介
 - 「過疎高齢化地域で若者が運営する都市との交流・支えあいの仕組み」
NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部 関原剛氏
 - 「リユース・リサイクルの循環型地域連携づくり」
NPO法人WE21ジャパン 藤井あや子氏
 - 「地域力を活かした持続可能なまちづくり」
NPO法人生活工房つばさ・游 高橋優子氏
 - <第2部>総合討論「地域コミュニティから資源が循環する社会づくりを」
コーディネーター

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 崎田裕子氏
パネリスト

(講師) 庄子真憲氏、関原剛氏、藤井あや子氏、高橋優子氏

⑤平成26年2月19日(水) 13:30~16:10

□名称: 3R推進地方セミナー~バイオマスの推進を目指して~

□主催: 環境省、佐賀市、3R活動推進フォーラム

□会場: 佐賀市清掃工場会議室

□内容:

<第I部>

・基調講演「“地域循環圏”の取組と今後の期待」

環境省廃棄物・リサイクル対策部循環型社会推進室係長 玉井和仁氏

<第II部>事例発表

・「バイオマス複合利活用事業で資源循環を推進」

(有)鳥栖環境開発総合センター 総務部 伊地知武郎氏

・「循環型社会を目指した4R運動の推進」

グリーンコープ共同体 田中裕子

・「佐賀市バイオマス産業都市構想と展望」

佐賀市環境部循環型社会推進課 井口浩樹

(2) 3R活動推進フォーラムの自主事業による共催

①平成25年7月16日(火) 13:15~16:30

□名称: 小型家電リサイクル法セミナー~信頼と連携で実現するリサイクルの輪~

□主催: 静岡県、3R活動推進フォーラム

□会場: 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

□内容:

<第1部>

・基調講演「小型家電リサイクル法の推進について」

環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室 両瀬真和氏

・事例発表

「神奈川県相模原市の取組」

相模原市環境経済局資源循環部資源循環推進課 課長 佐藤清隆氏

「千葉県野田市の取組」

野田市環境部清掃計画課 係長 代田明洋氏

<第2部> 認定事業者と市町との個別相談会

株式会社アビヅ(愛知県名古屋市)、株式会社紅久商店(愛知県豊橋市)

②平成25年8月1日(木) 13:00~16:20

□名称: 循環・3Rシンポジウム~使用済小型家電リサイクルの推進に向けて~

□主催: NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、3R活動推進フォーラム

□会場: 公益財団法人廃棄物・3R研究財団会議室

□内容:

<第1部>

- ・基調講演「小型家電リサイクル制度の本格実施に向けて」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室長
庄子真憲氏

<第2部>

- ・話題提供
「小型家電リサイクルとループづくり」
中部リサイクル運動市民の会 浅井直樹氏
「認定事業者としての小型家電リサイクルの取り組み」
リーテム(株) P I 事業推進室 室長 山崎隆久氏
「小型家電リサイクルー豊田市の取り組みー」
愛知県豊田市環境部ごみ減量推進課 副課長 近藤理史氏

<第3部>

- ・シンポジウム
コーディネーター：
崎田裕子氏 (NPO法人持続可能な社会を作る元気ネット理事長)
パネリスト：
庄子真憲氏 (環境省)、浅井直樹氏 (中部リサイクル運動市民の会)、
中島賢一氏 (リーテム(株))、近藤理史氏 (愛知県豊田市)

③平成25年8月27日(火) 13:00~16:25

- 名称：廃棄物処理処分に伴う副生塩対策セミナー
- 主催：NPO法人環境技術支援ネットワーク、公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム
- 会場：公益財団法人廃棄物・3R研究財団会議室
- 内容：「副生塩問題の現状と課題および対策」福岡大学大学院 樋口壯太郎氏
「副生塩の無隔膜電解法による滅菌剤(エコ次亜)利用技術」
住友電工(株) 牛越健一氏
「焼却施設における副生塩の有効利用事例」三井造船(株) 杉本富男氏
「副生塩の発生とエコ次亜利用の経済性」エイト日本技術開発(株) 横山睦正氏

④平成25年10月18日(金) 13:00~17:00

- 名称：廃棄物減量等推進員関東交流大会
- 主催：ごみ減量ネットワーク、NPO法人地域交流センター、
3R活動推進フォーラム
- 会場：栃木県総合文化センター特別会議室
- 内容：

<第1部> 廃棄物減量等推進員活動事例発表
栃木県那須塩原市、東京都武蔵野市、東京都北区

<第2部> 交流会(グループワーク)

⑤平成25年9月20日(金) 13:10~16:20

- 名称：平成25年度公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラ

ム年次報告会

- 主催：公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム
- 会場：江戸東京博物館 会議室
- 内容：
 - ・特別講演「廃棄物行政・リサイクル行政の動向」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 課長補佐
松田尚之氏
 - ・基調講演「高効率ごみ発電の今後について」
鳥取環境大学サステナビリティ研究所 所長 田中勝氏
 - ・調査研究概要報告
「災害廃棄物対策指針の策定～ごみ焼却施設に係る大震災対策を参考に～」
公益財団法人廃棄物・3R研究財団 上席研究員 河村栄作氏
「災害廃棄物処理等に関する情報整理及び災害対応方策～特定一般廃棄物処理に係る課題を含めて～」
公益財団法人廃棄物・3R研究財団 特別研究員 森朋子氏
 - ・特別報告（頑張り関西WG報告）「メタン発酵システムの社会的普及」
頑張り関西WG（日立造船（株）環境技術企画部 部長）近藤守氏

（3）3R推進団体連絡会との共催

- 名称：容器包装の3Rに関する市民・自治体等との意見交換会
- 主催：3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム
- ①第1回 平成25年7月26日（金）13：00～16：40
 - 会場：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム405（岡山市内）
 - 内容：
 - <第1部>事例発表
 - ・岡山県環境文化部循環型社会推進課 課長 岡村忠彦氏
 - ・岡山市環境局環境事業課業務第2係 主査 小玉利昭氏
 - ・NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー 藤井園苗氏
 - ・3R推進団体連絡会 幹事 酒巻弘三氏
 - <第2部>グループ討論
 - ・3つのワーキンググループによる意見交換
 - ・全体総括（グループ報告、全体報告）
- ②第2回 平成25年10月25日（金）13：00～16：40
 - 会場：富山国際会議場多目的会議室 203、204会議室（富山市内）
 - 内容：
 - <第1部>事例発表
 - ・富山県生活環境文化部環境政策課廃棄物対策主査 森友子氏
 - ・公益財団法人廃棄物・3R研究財団 調査部長 藤波博氏
 - ・環境教育ネットワークとやまエコひろば
環境教育コーディネーター 本田恭子氏
 - ・3R推進団体連絡会幹事 幸智道氏
 - ・3つのワーキンググループによる意見交換

- ・全体総括（グループ報告、全体報告）
- ③第3回 平成26年1月31日（金）10：00～16：40
- 会場：国際ファッションセンター（KFC）11階115会議（都内）
- 内容：
- ＜第1部＞事例発表
- ・中野区環境部 ごみゼロ推進分野資源担当係長 根元宏太氏
 - ・さいたま市環境局資源循環推進部資源循環政策課 課長補佐 島村和久氏
 - ・NPO法人 FoE Japan 瀬口亮子氏
 - ・主婦連合会 環境部長 有田芳子氏
 - ・株式会社エコス 秘書室長 境憲一郎氏
- ＜第2部＞グループ討論
- ・意見交換（4分科会、テーマ別）
 - ・全体総括（分科会報告、全体報告）

2. 3R推進地方大会への協力

各地方環境事務所が中心となって開催する3R推進地方大会に対して後援等の協力を行うとともに、積極的にPRした。

- (1) 3R推進北海道大会2013
平成25年10月26日（土）札幌市内
- (2) 3R推進東北大会
平成25年10月24日（木）～26日（土）仙台市内
エコプロダクツ東北2013同時開催
- (3) 第8回3R推進関東大会
 - ①平成25年9月29日（日）宇都宮市内
もったいないフェア2013場内
 - ②平成25年10月5日（土）宇都宮市内
エコ・もりフェア2013会場内
- (4) 平成25年度3R推進中部地方大会
平成25年11月23日（土）及び10月24日（日） 富山県黒部市内
宇奈月麦酒館感謝祭オータムフェスタ会場内
- (5) 平成25年度3R推進近畿ブロック大会
平成25年11月23日（土） 大阪市内
セレッソ大阪 vs サンフレッチェ広島試合会場内
- (6) 3R推進中国地方大会 in 岡山
平成25年10月26日（土）岡山市内
「晴れの日もったいないフォーラム2013」同時開催
- (7) 3R推進中国四国地方大会
 - ①平成25年10月31日（木）～11月1日（金） 高松市内
「第57回生活と環境全国大会」同時開催
 - ②平成25年11月2日（土）高松市内

- (8) 3R推進九州ブロック3R推進全国大会
平成25年9月14日(土)～9月15日(日) 日田市内
「2013九州B-1グランプリ in 日田大会」会場内

3. その他の後援・協賛等

(1) 後援

- ① 2013年容器包装3R連携市民セミナー
開催日時：平成25年11月15日(金) 13:00～16:30
主催：3R推進団体連絡会
会場：新宿区四谷区民ホール
- ② 平成25年度建設副産物リサイクル広報用ポスター
主催：建設副産物リサイクル広報推進会議
掲出期間：平成25年10月1日～9月30日
- ③ 平成25年度ゼロエミッション推進セミナー(庄内会場)
開催日時：平成25年9月12日(木) 13:30～16:00
主催：山形県
会場：山形県立産業技術短期大学行庄内校
- ④ 2013建設リサイクル技術発表・技術展示会
開催日時：技術発表会 平成25年10月24日(木) 13:00～16:30
技術展示会 平成25年10月24日(木)～10月25日(金)
主催：建設副産物リサイクル広報推進会議 中部地方建設副産物対策連絡協議会
会場：名古屋市中小企業振興会館
- ⑤ 第8回容器包装3R推進フォーラム
開催期間：平成26年2月20日(木) 10:00～17:00
主催：3R推進団体連絡会
会場：川崎市産業振興会館(川崎市幸区)
- ⑥ 平成25年度ゼロエミッション推進セミナー(村山会場)
開催日時：平成25年11月6日(水) 13:30～15:30
主催：山形県
会場：山形県高度研究開発センター(山形市内)

(2) 協賛

- ① 第12回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」
主催：公益社団法人全国産業廃棄物連合会
公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター
公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
開催日：平成25年11月8日(金) 13:00～16:45
会場：伊勢志摩ロイヤルホテル(三重県志摩市内)
- ② 平成25年度「環境衛生週間」
主唱：環境省、都道府県及び市町村

□期間：平成25年9月24日～10月1日（9月24日清掃の日、10月1日浄化槽の日）

③第11回全国大学生環境活動コンテスト

□主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

□開催日：平成25年12月26日（木）～27日（金）

□会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

(3) 協力

①平成25年度「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」

□主催：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部適正処理・不法投棄対策室

□期間：平成25年5月30日～6月5日

②第6回3R・低炭素社会検定

□主催：3R・低炭素社会検定実行委員会

□試験日：平成26年1月12日（日）

□試験会場：仙台・東京・名古屋・金沢・京都・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡・佐賀

(4) 講師等派遣

3R・低炭素社会検定講習会講師（3R・低炭素社会検定実行委員会主催）

平成25年11月30日（土）（一社）地球温暖化防止全国ネット会議室

平成25年12月8日（日）（一社）地球温暖化防止全国ネット会議室

(5) その他

散乱防止美化キャンペーン（スチール缶リサイクル協会主催）

平成25年6月9日（日） 島根県松江市（宍道湖畔・松江駅前）

V 広報普及活動

1. 環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

循環型社会の構築に向けて、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的として、毎年、10月の3R推進月間に環境省、経済産業省とともに「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施を都道府県、流通事業者に呼びかけており、平成25年度は、47都道府県、50事業者（52,062店舗）で実施した。

2. 展示会への出展

(1) エコライフ・フェア2013

開催日：平成25年6月1日（土）～2日（日）

会場：都立代々木公園ケヤキ並木（NHKホール前）及びイベント広場

来場者：約78,000人

(2) エコ・もりフェア2013

開催日：平成25年10月5日（土）

会 場：栃木県子ども総合科学館（栃木県宇都宮市内）

来場者：3,000人

3. 出版物等の発行

(1) 2013年次報告書作成

3R活動推進フォーラムの平成24年度の事業を中心に報告書を作成、ホームページに掲載し、会員、都道府県等関係先に案内した。

(2) 「財団・3Rだより」の発行

「財団・3Rだより」を2013年7月号、会員特集号（2013年12月）、2014年1月号の3回発行し、会員に送付した。

(3) 平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施報告書の作成

環境省、経済産業省と環境にやさしい買い物キャンペーンを実施、都道府県及び流通事業者の実施報告書を作成、全国都道府、流通事業者等に送付した。

(4) 3R活動先進事例集2013の作成

平成25年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰受賞者の取組をまとめた3R先進活動事例集を作成し、都道府県、会員等に送付した。

(5) その他

・3R推進月間用ポスターの作成

平成25年度3R促進ポスターコンクール入賞作品をデザインした2種類の3R推進月間用のポスターデータを作成し、希望者に提供した。

4. インターネットを活用した情報発信

(1) ホームページによる情報発信

ホームページに各種お知らせ、開催イベントの状況及び関連資料、発行済みの機関誌・メルマガ等を掲載した。

(2) メルマガ「3R・廃棄物ニュース」の配信

関係省庁、都道府県、政令指定都市、会員団体等の情報を月2～3回配信した。

(3) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信

会員向けに事務局の業務報告など事務局通信として9回配信した。

5. 新聞・雑誌等における記事・広告掲載等

(1) 記事

①環境新聞

平成25年10月9日（水）第8回3R推進全国大会特集記事1ページ

②ウェスト・マネジメント

平成25年10月15日（火）第8回3R推進全国大会特集記事1ページ

平成25年10月25日（金）第8回3R推進全国大会開催ニュース記事

③日刊建設新聞

平成25年10月22日（火）第8回3R推進全国大会開催ニュース記事

④月刊廃棄物

平成25年11月号 第8回3R推進全国大会開催ニュース記事（1ページ）

⑤月刊ウェストリサーチ

平成25年10月号 第8回3R推進全国大会開催ニュース記事（1ページ）

⑥環境情報

平成25年11月1日 第8回3R推進全国大会開催ニュース記事（1ページ）

(2) 広告

①環境新聞

平成25年10月9日（水）3R推進全国大会企画5段1／2

平成26年1月1日（水）新年名刺広告

②ウェスト・マネジメント

平成25年10月15日（火）第8回3R推進全国大会特集連名広告

6. ガイドラインに沿ったRマーク表示の普及推進

3R活動推進フォーラムでは、前身のごみ減量化推進国民会議が平成7年6月設定した再生紙使用マーク（Rマーク）について、平成20年1月に環境省が策定した環境表示ガイドラインに則った適正なRマークの表示方法等の周知を図った。

(1) ホームページでの普及啓発

Rマークのロゴをダウンロードできるようにするとともに、使用にあたっての留意事項等を掲載

(2) 問い合わせに対応

Rマークについて、掲載方法や掲載物等に関する電話などでの問い合わせや、教材などへの掲載方法についての問い合わせなどに対応した。

VI 会員サービスの充実

1. 会員との連携・協働事業の実施（前掲）

4自治体、6団体会員と合計13回のセミナー等を開催した。このうち、環境省の3R推進企画運營業務では、4自治体、3団体と5回開催した。

2. 情報の発信・共有化

(1) 「財団・3Rだより」の発行（前掲）

「財団・3Rだより」会員特集号を12月に発行し、自治体会員の取り組み、民間会員の紹介広告（無料）を掲載（希望会員のみ）したほか、3回発行の「財団・3Rだより」を会員に無料配布した。

(2) 会員のイベント情報等をメルマガで配信（前掲）

月3回配信しているメルマガ「3R・廃棄物ニュース」（前掲）に会員のイベント情報等を掲載した。

(3) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信（前掲）

事業の進捗状況や事務局の状況を会員に報告する事務局通信を9回メール配信した。
（3月14日現在）

(4) ホームページの会員ページによる情報提供

①年次報告書2013版等をホームページ上に掲載した。

②ホームページの会員ページにおいて行政資料等会員向け情報を掲載した。

(5) その他

3. 会員割引料金による資料提供

(1) 平成25年9月20日(火)の公益財団法人廃棄物・3R研究財団との共催による年次報告会において、会員の資料代(一般参加者2,000円)を無料とした。

(2) 公益財団法人廃棄物・3R研究財団が発行する「ブック財団」を財団会員同様の会員サービス価格で提供した。

4. 3Rグッズ等の配布

(1) 3R推進月間用ポスターデータの配布

平成25年度3R促進ポスターコンクール入賞作品をデザインした3R推進月間用ポスター2種のデータを作成、10月の3R推進月間を中心に希望者に無料で配布した。